

2年 単元3 天気とその変化（解答）

①(くんでおいた水)を入れる。

目的 水温を(室温)と同じにするため。

②例金属は熱をよく伝えるから

③例雨の日のほうが湿度が高く、空気中にふくまれる水蒸気量が多いから。

④晴れる日が多いところ(高気圧)の中心付近

理由 (下降気流)が生じていて、(雲)ができにくいから。

⑤例上空ほど気圧が低いため、上昇した空気は膨張して、温度が下がるから。

⑥例寒気は、暖気に比べて空気の密度が大きいから。

⑦例上昇気流が発生するため。

⑧例気温が急に下がっているから。 風向が南寄りから北寄りに変わっているから。

⑨風の向き (海)から(陸)の向き。

陸は海よりあたたまり(やすい)ので、陸上のほうが海上よりも気温が(高く)なり、陸上のほうが海上よりも気圧が(低く)なるから。

⑩例日本海を通過するときに多量の水蒸気をふくんだ季節風が、日本列島にぶつかって上昇気流をつくるから。

⑪例南のあたたかくしめった気団と北の冷たくしめった気団の間に、東西にのびる長い停滞前線(梅雨前線)ができるから。

⑫例移動性高気圧と低気圧が交互に通過するから。

2年 単元4 電気の世界（解答）

①電子の向き （－）極から（＋）極に向かっている。

理由 十字板のかけが（＋極側）にできているから。

②例 電子が、一方の物質からもう一方の物質に移動するから。

③例 多量の放射線を受けると、細胞を破壊し、死滅するはたらきがあるから。

④例 電流計は電流の大きさをはかりたい部分に直列につなぎ、電圧計は電圧の大きさをはかりたい部分に並列につなぐ。

⑤例 テーブルタップに集まって、大きな電流となるから。

⑥例 それらに加わる電圧の大きさに比例する。

⑦導線に適しているもの （銅）

理由 （電気抵抗）が小さく、電気を通し（やすい）から。

⑧例 100V の電圧で使用したときに、1100W の電力を消費すること。

⑨例 電流を流す時間が長いとき。 電熱線の電力が大きいとき。

⑩電流の種類（交流）

理由 電流の（向き）と（大きさ）が周期的に変わっているから。

⑪例 コイルの中の磁界の変化を大きくする。 コイルの巻き数を多くする。

⑫例 電流の向きを逆向きにする。 磁界の向きを逆向きにする。